

2017年11月12日

大学院2年生以上の皆様

大野耕一（獣医内科）  
米澤智洋（臨床病理）

## 獣医臨床学特論 開催のお知らせ

今回の獣医臨床学特論（VMCセミナー）の詳細が決まりましたので告知いたします。

日時：2017年11月24日（金）20：00～22：00

場所：東京大学農学部1号館8番大教室

演題：

・症例検討

「猫におけるニムスチン（ACNU）の有効性と有害事象に関する検討」

内科系診療科 研修医 小島 麻里 先生

外科系診療科 研修医 三枝 萌 先生

・教育講演

「病理医からみた細胞診検査の有効性と限界」

病理診断部 坪井 誠也 先生

### レポートについて

課題：発表内容をふまえた自分の意見をA4用紙1枚程度にまとめ、提出しなさい。

書式は自由です。

提出期限：12月8日（金）17：00

提出先：農学部3号館 学生サービスセンター レポートボックス

――（以下、「獣医臨床学特論」について再掲）――

動物医療センターが実施している公開臨床セミナー（VMCセミナー、年間5～6回開催）のうち3回を選んで受講して、3回分のレポートを提出する。

### VMCセミナー

対象：臨床獣医師、獣医学科学生

開催日：隔月1回（奇数月）の最終金曜日20：00～22：00（ことが多い）

ホームページ：<http://www.v.m.a.u-tokyo.ac.jp/vmc/sub9.html>

\*セミナー内容は最初の45分程度で内科系・外科系からの症例発表あるいは症例研究発表、後半は臨床系教員による卒後教育セミナー。

以上